



40項目のアレルギーの原因検査

アレルギー特異的IgE検査

- 陽性→強いアレルギー反応が起きていて、症状がいつ出てもおかしくない状態です。
- 要注意→アレルギー反応が起こり始めました。
- 陰性→アレルギー反応は起きていません。

アレルギー特異的IgE検査では、食物を含む40種類のアレルギーの原因(アレルギー)を血液で一度に調べることができます。

陽性の値は、非常に強いアレルギー反応が起こる危険性があることを示しています。要注意の値は、アレルギー症状を出していない犬でも稀に検出されることがあります。しかし、アレルギー症状を出しやすい犬では、アレルギー反応が起こる危険性があります。陰性の値は、アレルギー症状を起こす危険性のない範囲ですので、現在は原因と考える必要はありません。

食物アレルギー専用の検査

リンパ球反応検査

- 陽性→食物アレルギーを起こす危険性が高いので、食べるのを止めましょう。
- 要注意→食物アレルギーを起こす危険性があるので、食べるのを控えましょう。
- 陰性→食べても大丈夫です。

陽性の場合、その食物アレルギーに対して異常に増殖する細胞(リンパ球)が血液中に存在することを示しています。要注意の場合も、細胞の増殖があることを示しています。正常犬で稀に要注意の範囲に入ることがあります。陽性、要注意と出た食物アレルギーは食物アレルギーの原因と考えられ、食べない方が良いことになります。陰性の食物アレルギーは、反応するリンパ球が血液中に存在しないので、食べても良いことになります。

アレルギーの強さの検査

アレルギー強度検査

- 陽性→アレルギー反応が活発です。
- 陰性→アレルギー反応が弱い、またはアレルギー反応は起きていません。

陽性の場合、アレルギー反応を抑える治療をお勧めいたします。陰性の場合には、強いアレルギー反応は起こっていないことを示します。陰性でも完全にアレルギーを否定するものではありません。弱いアレルギー反応は起こっている場合があります。



メモ



● 動物病院

ワンちゃんの
アレルギー検査

かゆい



かゆみの原因は何？



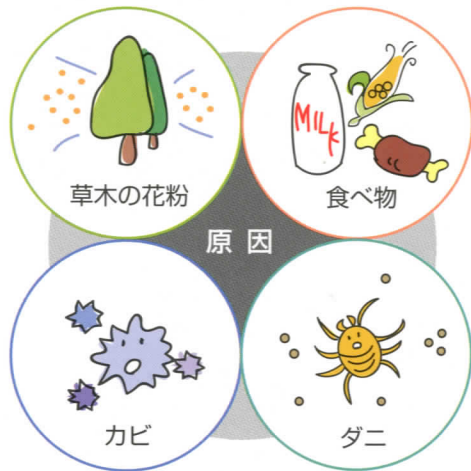
犬は様々な原因でかゆみを起こします。

- その原因には
- 「ノミに刺される」
- 「バイ菌が増えている」
- 「アレルギーになっている」
- などがあります。

アレルギーの原因は血液検査で簡単にわかります。

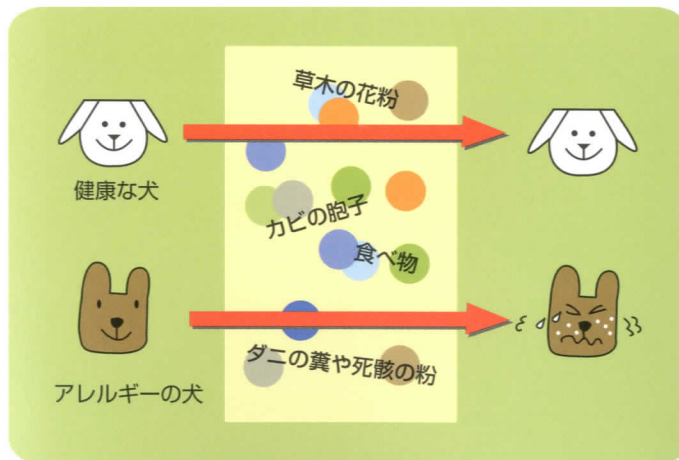
アレルギーは何で起こるの？

アレルギーの検査をすると、その原因がわかります。その原因には「草木の花粉」「家の中のダニの糞や死骸」「カビの胞子」「食べ物」などがあります。



健康な犬とアレルギーの犬

健康な犬の身体は、アレルギーの原因となるものが入ってきても何も起こりません。アレルギーの犬の身体は、アレルギーの原因が入ってくるとかゆくなります。



アレルギーの原因がわかると対策がわかる

原因がはっきりわかれば、どうすればよいかわかります。

原因を避けたり、かゆみを薬で抑えたりして、アレルギーを起こさないようにできます。

